



蛍光赤外線分析装置 (XRF)

一台からオーダーできる アルミケースを一貫生産

アクテック株式会社

<http://www.actec1972.co.jp/>
大阪
21

ISO 9001

ISO 14001

Company Profile

アクテック株式会社

住 所 / 〒573-0102

枚方市長尾家具町

3-10-10

創 業 / 昭和47年9月

設 立 / 昭和50年2月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 58名

T E L / 072-857-0898

F A X / 0120-898-001 (フリーダイヤル)

■主な事業内容

各種アルミケース、ソフトウェア、ビデオオーディオアクセサリ、アルミ加工品、携帯電話関連アクセサリ、ノベルティグッズ等の製造組立て・販売

■主な取引先

電気機器会社、携帯電話会社、写真用品会社 等



当社のセールスポイント

全従業員が自主性をもち
優良な商品づくりに
こだわるプロ集団です。

代表取締役社長
芦田 庄司さん

当社の生産現場では、全員が図面を読み多能工化することで全体の技術レベル向上を図っています。経営活動においては、小集団部門別採算制度のアメーバ経営を推進。全従業員が目に見える形で企業理念と目標数値を共有し、モチベーションを高めています。そして、良質なものづくりにこだわるプロ集団として創意工夫をこらし、皆様のお役に立ちたいと思います。



手がけたオリジナルケースは
二万七千種以上

昭和47年に写真用品メーカーの大阪工場としてスタートし、そのノウハウを活かした映像機器、通信・情報機器のアクセサリと各種アルミケース、アタッシュケースの製造販売を行っているアクテック。OEM供給や自社ブランド製品を生産する一方、アルミケースについては台からオーダーメイドでき、どのようなニーズにも柔軟かつ的確に応えられるのが特徴だ。

「お客様の意向をまるごとくみ取り、いかに形にしていけるか。私たちのものづくりはそれがすべてであり、対応力の点で決して海外や他メーカーに負けない自信があります」と芦田社長。検査機器、薬品、二足歩行ロボット、太陽電池、パソコンから仏具、自転車パーツ用まで、これまでに手がけたオリジナルケースは二万七千種類以上。ある時は、スポーツ用品メーカーからメジャーのスター選手に送るバット

環境管理対策として XRFを使用

オリジナルケースを作る場合、難しいのは作図と原価構成の部分。同社は、その2点をクリアするため、ケースのタイプを選んで内寸を指示するだけで図面を起し、材料計算までこなす自動設計ソフトを導入。工場では、図面に基づいて金属・木工・ウレタン・発泡スチロール・布などあらゆる材料を組み合わせ、多様な製造工程を経て一台一台のケースが生み出される。

ここで扱われる部材はすべて、物質レベルで解析する蛍光赤外線分析装置(XRF)でチェック。厳しい環境管理のもと、国内基準と世界基準を満たす部材だけを扱うこ

ケースを依頼され、芯がぶれることなくベストコンディションを保ったまま輸送できる専用ケースを製作。選手にも喜ばれ、以来、シーズン毎に同社製のバットケースが海を渡っていると言う。

一貫生産ならではの即応力

社長によると、国内の60人程度の企業でアルミケースを自社工場内で内製化しているのは、おそらく同社だけ。内容物の性質や運搬・保管・展示といった使い方に合わせてオーダーメイドでき、仕様決定から6営業日で出荷できる迅速な対応は、まさに他社の追随を許さないオンリーワン企業ならではの。その強みを事業者や一般ユーザーに向けてアピールし、より浸透させていくことが当面の課題だ。



製造現場